

# 9月も役立つ講座がいろいろ!

## シングルマザーの会

◆9月2日(土) 13:30~15:30  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料

## 子育ておしゃべりサロン

◆9月14日(木) 10:00~12:00  
 場所: 参画センター 学習研修室1  
 参加費: 無料

## 摂食障がい家族の会

◆9月16日(土) 13:30~15:30  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料  
 \* 毎月第3土曜日に開催

## 男女共同参画のキーワード

**リケジョ**  
 ■リけじよとは、「理系女子」の略語で、理系の女子学生や女性研究者、理系の進路を目指す女子中高生、理系の女性社員などを意味する俗語。

2011年10月14日発行の米国の物理化学専門誌「The Journal of Physical Chemistry」に、茨城県立水戸第二高校を卒業した女子学生らの論文が掲載され、理系女子への注目が集まった。このことは、各メディアで「リケジョ」の快挙として報じられ、この頃からメディアで使われ始めた。

**【教育をめぐる状況】**  
 女子の大学(学部)への進学率は上昇傾向にあるが、男子より低い。教員に占める女性の割合は、教育段階が上がるほど、また上位の職ほど低くなる。

**■女子の大学進学率は長期的に上昇傾向**  
 平成28年度の学校種類別の男女の進学率を見ると、高等学校等及び専門学校(専門課程)への進学率は、女子の方が高くなっているが、大学(学部)への進学率は、女子48.2%、男子55.6%と男子の方が7.4ポイント高い。女子は全体の8.9%が短期大学(本科)へ進学しており、これを合わせると、女子の大学等進学率は57.1%となる。



## さんかく交流サロン

「知っておきたい生前整理・遺品整理  
 ~気持ち良い未来を考えてみよう」

◆9月21日(木) 13:30~15:00  
 講師: 上原千鶴さん(かたづけ師)  
 佐々木ゆかりさん(こころとからだゆるゆるくらぶ)  
 参加費: 無料  
 場所: 参画センター学習研修室3



## 参画センターニュース

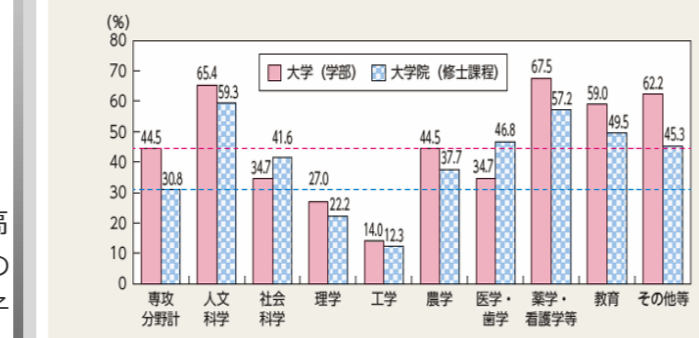
★写真展・作品展をしてみませんか  
 参画センターでは、市民の方の個人、団体に関係なく写真展や作品展を募集中です。出展する枚数は、事務局にご相談ください。(サイズ横90cm、縦180cm)  
 出展料は無料です。ご希望の方は、随時、参画センターにお問い合わせください。  
 TEL 087-833-2282



## 【研究分野における男女共同参画】

■女性研究者の割合  
 我が国における研究者に占める女性の割合は、緩やかな上昇傾向にあるが、平成28年3月31日現在で15.3%にとどまっており、諸外国と比べて低い。また、専門分野別に見ると、薬学・看護等の分野では女性が半数以上を占める一方、工学分野は10.2%、理学分野は14.2%にとどまっている。

1-5-4図 大学(学部)及び大学院(修士課程)学生に占める女子学生の割合(専攻分野別、平成28年度)



(備考) 1. 文部科学省「学校基本調査」(平成28年度)より作成。  
 2. その他等は「商船」、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。

資料: 平成29年度男女共同参画白書、コトバンク

# 8月の行事から

## 親子で鉄道を楽しむ夏休み

5・6  
 参加者数: 延820人  
 場所: 学習研修室全体、交流サロン  
 「親子で鉄道を楽しむ夏休み」を8月5~6日に開催、2日間で入場者は800人を超えた。前回より会場を広くし、「見る・乗る・走らせる」イベントとなった。交流サロンにトーマス、Nゲージ、おもちゃ電車などを展示、学習研修室全体でミニ電車の乗車体験を行った。乗車体験者は延べ740人、パパ、ママ、きょうだい等で楽しそうに乗る姿が見られた。

Nゲージコーナーでは、新幹線などの操作体験に目を輝かせていた。夏休みのひととき、鉄道模型を通じて親子、おじいちゃん、おばあちゃんと孫たちが触れ合い、語り合える場を提供したいという目的が達成できた。企画した高松模型同好会、徳島模型鉄道の会、桃太郎鉄道のみなさんも安全に注意し、全力で取り組んでくれた。



## 8/19 おんがくとおなはしによる親子防災教室

参加者数: 延50人 場所: 1F 多目的室  
 「東北ボランティア有志の会香川」が、親子防災教室を開催した。昔話「こぶとりじいさん」の劇、絵本「松の木の歌」読み聞かせ、南海トラフのお話、東北ボランティアの活動内容など多岐にわたった。口笛世界チャンピオンの田所さんの口笛も素晴らしくアンパンマンとその仲間と一緒に、防災の必要性を親子で楽しく学べた。



## 8/27 市民企画講座② 広瀬多加代のヒロシマ被爆手記朗読の会

「子どもたちの未来につなぐ一平和への願いー今だからこそ考えたい」  
 参加者数: 延70人 場所: 学習研修室全体  
 (参加者の感想) \* 抜粋  
 「初めて参加しました。子どもたちにも聞いてもらいたいですね」  
 「非常に多くの方が参加、広島からも来られての朗読会で、意義深いものを感じました。平和への祈りが未来まで続くよう祈ります」



## トピックス

## 「女性のための就労相談」を活用しませんか?

### 女性のための出張労働相談会が開催されました

参加者数: 10人 アンケート数: 60人  
 8月5日(土)に、香川県と高松市の共催で、出張労働相談会が開催された。鉄道模型を見に来られた親子連れも多く、声かけをしたら、たくさんの方がアンケートにも応じてくれた。

(アンケートから)

### ■女性が働きやすい環境整備にはどのような取り組みが必要だと思いますか?(多い順)

- ① 保育サービスの充実
- ② 育児・介護休業制度の充実
- ③ 経営者・管理職の意識改革

### ■女性が働きやすい環境整備のためには、どのような事業が有効だと思いますか?(多い順)



- ① 企業への働きかけ
- ② 企業の取り込み事例紹介
- ③ セミナー・勉強会

### ■参加者の意見・感想

「働きたいと思ってハローワークへ行っても、近くの保育園に空きがなく諦めている状況です。待機児童問題を解決して欲しいです」  
 「とても必要な情報を教えてもらい、方向性を見つけることができました」  
 「気づいていないことが分かり、すごく参考になりました」など。

### 【参画センターの女性のための就労相談】

当センターでも、月・水・金の午前10時から午後4時まで、就労相談を行っています。ぜひご利用ください!(託児が必要な方は、応相談)

TEL 087-833-2282